

定例記者会見（8月）次第

平成29年8月7日（月）

午前11時～

市長公室広報広聴係

<出席者>

酒田市／市長、副市長

市政推進調整監兼危機管理監、企画振興部長、
商工観光部長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／朝日新聞、YBC（7月・8月）

1 開 会

(1) 発表事項

- ① 南極観測船砕氷艦「しらせ」一般公開（危機管理課）

(2) 懇談・フリー質問 [幹事社]

2 閉 会

◆その他配布資料

- ① 三島（佐渡島、粟島、飛島）交流会が開催されます（まちづくり推進課）
② 鳥海・飛島 SEA TO SUMMIT EXPEDITION の開催について（観光振興課）



平成 29 年 8 月 7 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

南極観測船砕氷艦「しらせ」一般公開

南極観測船砕氷艦「しらせ」が 15 年ぶりに酒田港に入港します。これに合わせて一般公開を行います。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 今回の入港は、平成 14 年 9 月以来、15 年ぶりとなります。
- 子どもたちに、南極大陸の調査研究に取り組む観測船の見学を通して地球環境に対する意識付けを行うとともに、市民が酒田港と触れ合う機会を提供します。
- 歓迎事業運営は、酒田市、山形県港湾協会、酒田商工会議所、酒田港湾振興会、酒田飽海地区自衛隊協力会が実行委員会を組織し、連携して行います。

- 1 主 催／南極観測船砕氷艦しらせ入港歓迎事業実行委員会
- 2 入港日程／

期 日	時 間	行 事	会 場
9 月 8 日(金)	18 : 30	しらせ入港	酒田北港 古湊ふ頭
9 月 9 日(土)	8 : 30 ~ 9 : 00	入港歓迎式	
	9 : 00 ~ 15 : 00 (受付終了 14 : 00)	一般公開	
9 月 10 日(日)	9 : 00 ~ 16 : 00 (受付終了 15 : 00)	一般公開	
9 月 11 日(月)	9 : 00 ~ 9 : 20	出港式	
	10 : 00	しらせ出港	

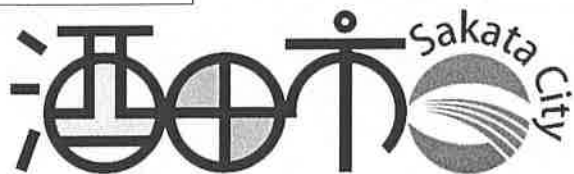
※体験航海はありません。

【関連行事】

関連行事	日時	場所
艦上レセプション	9 月 9 日(土) 18 : 00	しらせ艦内
歓迎レセプション	9 月 10 日(日) 17 : 30	ホテルリッチ&ガーデン

※主催／艦上レセプション：舞鶴地方総監 歓迎レセプション：実行委員会

●お問合せ／危機管理課 斎藤春樹
Tel 26-5701、FAX 22-5464
Eメール kikikanri@city.sakata.lg.jp



平成 29 年 8 月 7 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

三島（佐渡島、粟島、飛島）交流会が開催されます

このたび、本市を会場に、三島（佐渡島、粟島、飛島）交流会が開催されます。つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 平成 19 年 10 月から始まった「三島交流会」の開催地も 3 巡し、再び飛島での開催となりました
- 今回は“持続可能な地域を考える”を共通テーマに、交流を深めます
- 8 月 22 日に飛島を会場に全体会が行われ、翌日に市役所を会場に分科会が行われます
- 主催は、飛島地区三島交流実行委員会（会長／佐藤勝一）です

- 日 時／8 月 22 日（火）～23 日（水）
- 場 所／とびしま総合センター、酒田市役所ほか
- 内 容／22 日…全体会、講演会、懇親会、23 日…分科会
（詳細は別紙資料をご覧ください）
- その他／22 日に定期船とびしまが欠航した場合、全体会、講演会は総合文化センターを会場に行われます
- 問い合わせ／実行委員会事務局（とびしま未来協議会事務局 間宮）
TEL 0234-26-2381 FAX 0234-28-8191
e-mail npo-po@nifty.com

●担当／まちづくり推進課
地域づくり係 佐藤 徹
TEL 26-5725、FAX 26-4911
Eメール machi@city.sakata.lg.jp

平成29年7月19日

各位

飛島地区三島交流実行委員会
会長 佐藤 勝一

三島（佐渡島、粟島、飛島）交流会の開催について

盛夏の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から飛島の振興に関しては多大なるご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、離島間の交流を促進し、自然資源の活用と保全を活かした島づくりを学びあうことを目的に、平成19年10月から始めた「三島交流会」の開催地も三巡し、再び飛島での開催となりました。

今回の交流会では“持続可能な地域を考える”を共通テーマに、①地域の遺産とツーリズム②これからの島の仕事③住民防災と観光防災の三分科会を開催し、交流を深めたいと考えております。何かとご多忙の時期とは存じますが、お誘い合わせのうえ、ご出席賜りますようお願いいたします。

尚、準備の都合もございますので、参加者について、下記期日までにご連絡くださるよう、併せてお願いいたします。

記

1. 日 程 平成29年8月22日（火）～23日（水）

（詳細は別紙行程表をご覧ください）

2. 交流会会場 とびしま総合センター及び酒田市役所ほか

懇親会会場 海鮮どんやとびしま（酒田定期航路事務所隣 海鮮市場2階）

3. 参加費 22日 昼食（天保そば）／漁船クルーズ 1,200円（希望者のみ）

懇親会費 4,320円

23日 昼食お弁当代（1,080円）

※酒田⇄飛島 往復運賃 3,790円（団体料金）

4. 参加申込締切り日 平成29年8月7日（月）

別紙参加申込書にご記入の上、Fax またはメールでお申込みください。

[問い合わせ]

とびしま未来協議会 事務局：間宮加代

TEL 0234-26-2381 FAX 0234-28-8191

e-mail npo-po@nifty.com

《飛島地区三島交流会行程表》

- 8月22日(火) 8:15 集合・受付
9:00 酒田港発
10:15 飛島港着
10:45 開会・全体会(とびしま総合センター)
各島からの近況報告等
11:45 講演「なぜ三島村はジオパークをめざしたのか？」
元三島村・喜界カルデラジオパーク地球科学研究専門職員
大岩根尚氏
12:15 昼食(天保そば&ごどいも収穫感謝祭)
13:15 ジオツアー 館岩周辺散策 or 漁船クルーズ
15:00 飛島港発
16:15 酒田港着
16:45 講演会(海洋センター)
遊ぶ・学ぶ・稼ぐ
「三島村・喜界カルデラジオパークで起こっていること」
元三島村・喜界カルデラジオパーク地球科学研究専門職員
大岩根尚氏
18:00 終了
18:30 懇親会(海鮮どんや とびしま)
※天音里望さんによる演歌「飛島育ち」披露
20:30 終了
- 8月23日(水) 8:00 三島代表者会議(酒田市役所)
9:00 分科会(酒田市役所)
1、地域の遺産とツーリズム
1、これからの島のしごと
1、住民防災と観光防災
11:00 まとめ・閉会(酒田市役所)
11:30 終了・昼食準備
11:45 昼食(弁当)
12:30 解散

大岩根 尚

(合同会社むすひ代表／元三島村・喜界カルデラジオパーク地球科学研究専門職員)

<https://ja-jp.facebook.com/oiwane>

1982年宮崎生まれ。

九大→東大→極地研→南極→三島村役場→合同会社代表

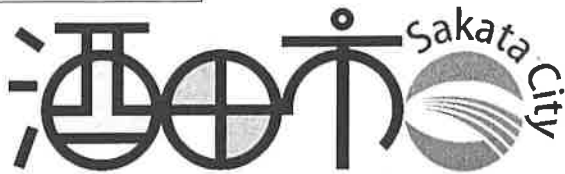
大学・大学院にて地質学・海洋地質学を学び2010年に東京大学にて環境学の博士号を取得。卒業後は国立極地研究所に特任研究員として就職。

2011年、第53次日本南極地域観測隊として南極内陸の調査に参加。

2013年10月に鹿児島県三島村役場職員に転身。地球科学研究専門職員として、県内で3カ所目となる「三島村・鬼界カルデラジオパーク」の認定に貢献した。

地球科学を活用した村の活性化や教育活動を行う傍ら、鹿児島大学の非常勤講師や各地での講演活動によって教育・啓蒙活動にも尽力している。

2017年4月、観光ガイドや人材育成研修を請け負う合同会社「むすひ」を硫黄島に立ち上げた。



平成 29 年 8 月 7 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

シー ツー サミット エクスペディション
鳥海・飛島SEA TO SUMMIT EXPEDITIONの開催について

この度、飛島から吹浦港までの 31 キロをシーカヤックを漕いで上陸する鳥海・飛島 SEA TO SUMMIT EXPEDITION を開催します。

今年で 3 回目の開催になりますが、過去 2 年間は荒天により中止となりました。今年こそ大会を開催したく、スタッフ一同、準備を進めているところです。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

鳥海・飛島 SEA TO SUMMIT EXPEDITION は、全国 10 か所で開催される大会の中で、最も過酷なコースの一つである「鳥海山 SEA TO SUMMIT」の特別枠として開催するものです。

この大会の開催を通じて、飛島・鳥海エリアを広く情報発信し、参加者に海から鳥海山の頂きまでの自然を体感しながら環境の大切さを考えてもらう環境スポーツイベントとなっています。

鳥海・飛島 SEA TO SUMMIT EXPEDITION の開催について

・ 8 月 25 日 (金)

受 付	8 : 0 0 ~	選手受付 (定期航路事業所)
出 航	9 : 3 0	定期船「とびしま」で飛島へ移動
飛 島 着	1 0 : 4 5	
飛 島 観 光	1 4 : 0 0	遊覧船飛島観光
レセプション	1 7 : 0 0 ~	交流会 (とびしまマリンプラザ)

・ 平成 2 9 年 8 月 2 6 日 (土)

ス タ ー ト	6 : 0 0	飛島 (飛島診療所前港)
ゴ ー ル	1 3 : 0 0 頃	吹浦港 (鳥海山 STS 受付会場付近)

※詳細は添付地図参照

・ 大会参加者 : 10 人 (県内 4 人 県外 6 人)

お問い合わせ

観光振興課観光交流係 山本栄治

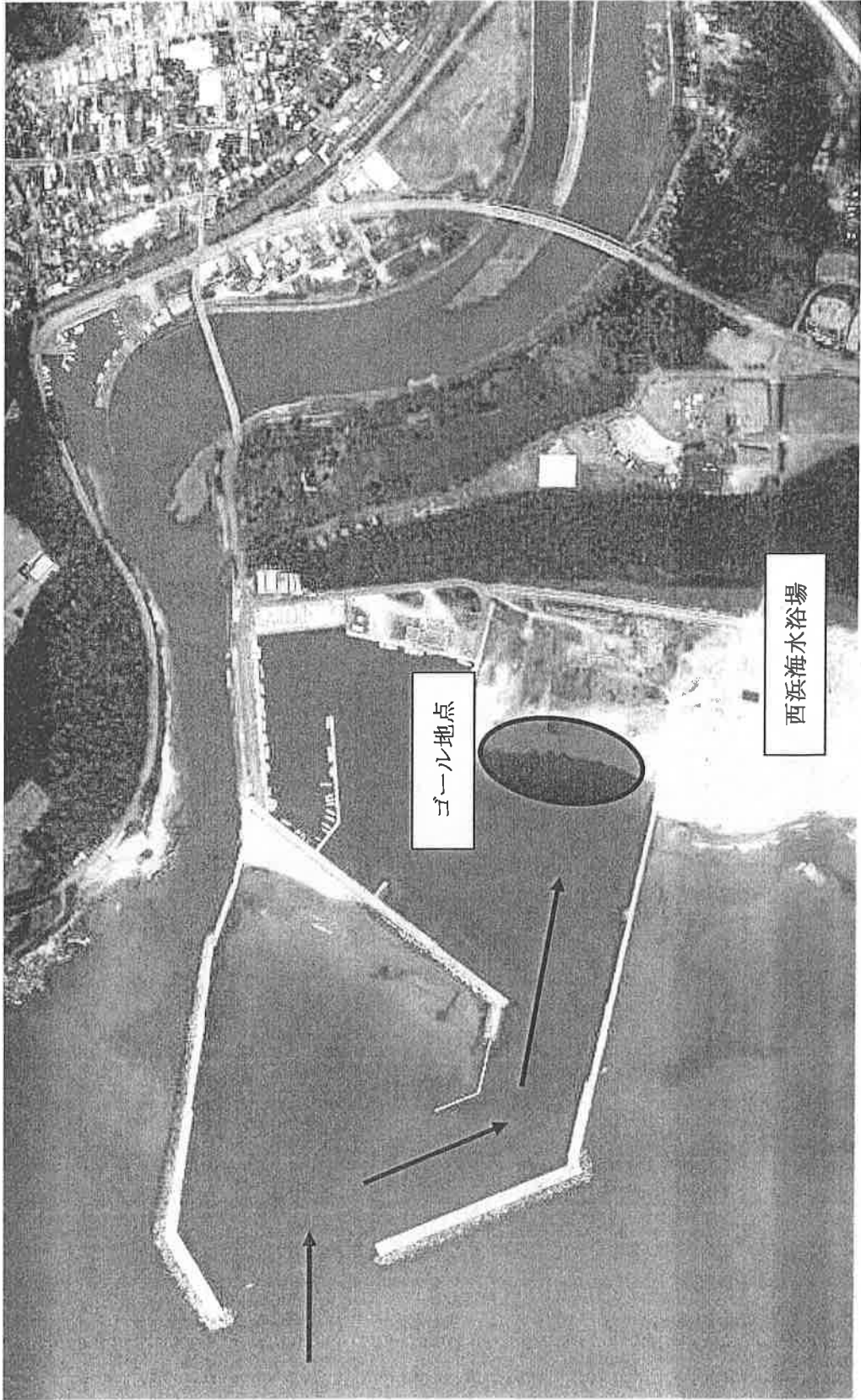
TEL 26-5759、FAX 22-3910

E メール kankou@city.sakata.lg.jp

鳥海・飛島 SEA TO SUMMIT EXPEDITION 概要

- 1 日程：平成 29 年 8 月 25 日（金） 飛島渡航日
平成 29 年 8 月 26 日（土） 飛島 EXPEDITION 大会
- 2 人数：10 名（上限 15 名） ※県内 4 名 県外 6 名
※青森県、栃木県、京都府、岐阜県、秋田県、広島県（各 1 人）＋山形県（4 人）
- 3 交流：(1) レセプション：選手紹介、大会説明、交流会など
(2) 飛島遊覧船観光：観光遊覧船でガイド付きの飛島観光を実施（選手のみ）
- 4 行程：(1) 8 月 25 日（金）
9：30 定期船「とびしま」で渡航
10：45 飛島着
14：00 飛島観光
17：00 レセプション（選手紹介、大会説明、交流会）
(2) 8 月 26 日（土）
5：00 スタート地点集合
6：00 スタート
13：00 吹浦港ゴール
- 5 条件：下記条件を満たした場合に開催する。
(1) 波高 1 m 未満
(2) 風速 5 m 未満
(3) 視程 10 km 以上
※波高 3 m 以上の場合、定期船「とびしま」が欠航となるため事業中止となる。

ゴルフ位置図



全大会でもっとも過酷なコース

SEA TO SUMMIT®の各大会の中でも一番のハードコース。
その標高差はなんと2,160m!
大自然の中で、自分の限界に挑戦してみたい方はぜひご参加を。
高山植物や日本海の絶景も楽しめます。



海・里・森のつながりに思いを巡らせながら自然を体感!

環境スポーツイベント シートゥー サミット®

2017



SEA TO SUMMIT®

2017

8/26・27

SAT SUN

M T W T H F S A U

鳥海山

山形県
秋田県

鳥海国定公園(モンベルフレンドマウンテン鳥海山)

1日目	環境シンポジウム						
会場	鳥海温泉 遊楽里						
2日目	アクティビティ						
総距離	約 32km						
標高差	2,160m						
レベル	★★★★★						
	<table border="1"> <tr> <td>KAYAK</td> <td>約 4km</td> </tr> <tr> <td>BIKE</td> <td>約 21km</td> </tr> <tr> <td>HIKE</td> <td>約 7km</td> </tr> </table>	KAYAK	約 4km	BIKE	約 21km	HIKE	約 7km
KAYAK	約 4km						
BIKE	約 21km						
HIKE	約 7km						



とびしま
スペシャルステージ **鳥海 飛鳥**
SEA TO SUMMIT® EXPEDITION

8/25・26・27
FRI SAT SUN

カヤックで、酒田沖に浮かぶ飛鳥から日本海31kmを横断し、鳥海山に向かうスペシャルステージもご用意しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

EXPEDITIONコース
EXPEDITION スタート 8/26 AM6:00
飛鳥勝浦港

日本海
吹浦港
酒田港
飛鳥勝浦港

KAYAK 約31km

【15名限定】
※一定基準を満たした方のみご参加いただけます。

Access 【西浜海岸(大会受付、スタート地点)、鳥海温泉 遊楽里(環境シンポジウム会場)まで】

[お車で] ●山形方面から/山形自動車道・酒田みなとICより国道7号線を秋田方面に約15km
●秋田方面から/日本海沿岸東北自動車道・象潟ICから、国道7号線を酒田方面へ約20km

[公共交通機関で] ●山形方面から/山形駅→新庄駅→酒田駅→吹浦駅
●新潟方面から 新潟駅→酒田駅→吹浦駅
●秋田方面から/秋田駅→吹浦駅 ※吹浦駅から会場まで徒歩15分

[飛行機で] ●羽田空港→庄内空港(1日4便) ※庄内空港→JR酒田駅へのリムジンバス(約35分)あり
※庄内空港から国道112号線、国道7号線を秋田方面へ約35km

【吹浦港まで(EXPEDITION受付場所)】

[お車で]
日本海沿岸東北自動車道・象潟ICより約30分
日本海自動車道・酒田みなとICより約15分

[公共交通機関で]
JR吹浦駅→吹浦港まで徒歩約10分
※吹浦港からEXPEDITIONスタート地点の飛鳥勝浦港まではチャーター便で移動します。

特別協賛 **mont-bell** **SUBARU**

全大会協賛 大山ハム株式会社/カシオ計算機株式会社/株式会社ピクセン/アリスト販売株式会社/オリンパス株式会社/プロテック/日本ゴア株式会社/株式会社ウェザーニューズ/株式会社むそう商事/ナイトアイズ/教えて!「かくれ脱水」委員会/ジェットボイル/バイオライト/ヘリノックス/ヒューマンギア/ラフウェア/アドベンチャー・テクノロジー

鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2017 開催要項

定員 先着300名限定 / EXPEDITIONは15名限定 (募集人数に達し次第、受付を終了します)

- 参加資格**
- **シングルの部**: 高校生以上の方 **チームの部**: 中学生以上の方 ※小学生以下のお子様のご参加についてはお問い合わせください。
 - 健康な方で、参加者自身のパドル装備、自転車装備など大会に必要な個人装備を用意できる方
 - 大会事務局から大会参加承認を受けた方 ● 1日目・2日目 両日参加できる方
- ※病弱、心臓に障害のある方はご参加いただけません。 ※高校生以下の方のご参加には保護者の同意が必要です。
※「EXPEDITION」の参加資格は上記と異なります。ウェブサイトにてご確認ください。



- 部門**
- シングルの部**: スタートからフィニッシュまで**1名**でご参加 (EXPEDITIONはシングルの部のみ)
 - チームの部**: スタートからフィニッシュまで**2名以上5名以下**の**チーム**でご参加 (チーム内で種目を分けても、各自が全種目に参加することも可能)

参加費

税抜料金 **¥10,500** (税込¥11,340) × 人数 EXPEDITION : 税抜料金 **¥37,500** (税込¥40,500)
(環境保全協力金¥500を含む) (鳥海山SEA TO SUMMIT参加費、環境保全協力金¥500、宿泊料(2食付)、吹浦港～勝浦港のチャーター便代を含む)

※一旦支払われた参加費は返金できません

表彰 シングルの部(男子/女子): 各上位3名 チームの部: 1位 ★部門、タイムに関わらず、完走者の中から各種特別賞あり

参加上の注意

- 全ステージ共通事項**
- 参加者は予め自分の健康状態を確認して参加ください。
 - 大会中の事故・疾病についての応急処置は主催者側で行いますが、その他は一切責任を負いません。
 - 1日目の環境シンポジウムには必ずご参加ください。2日目のみの参加は不可です。
 - 警備員・大会係員の指示に従ってください。交通事故などが起きた場合、直ちに警察に連絡し、指示に従ってください。
 - レンタルに関しては大会によって異なります。各大会ページをご参照ください。個人装備は各自でご用意ください。
 - 動力補助機能を備えたもの(カイトカヤック、電動アシスト自転車等)は利用できません。
 - 水分補給のため各自ハイドレーション・システム(給水用の装備)を携行してください。その他、本人が必要とする装備品は制限いたしません。
 - 必要な装備は各自ご用意の上、大会開始までに決められた場所に置いてください。
 - 参加者・応援者の移動に伴う車両手配・送迎は主催者では行っていません。各自でご用意ください。
 - 国立公園特別保護地区となっている大会開催地、ステージによってはペットの持ち込みは控えてください。
 - 参加承認が得られなかった場合に被る被害(物品購入・予約手配等)につきましては、主催者は一切責任を負いません。
- 【カヤック】～海のステージに関して～**
- カヌー、カヤック、SUP(スタンドアップパドルボード)、ダッキー、ラフトボート等のパドルスポーツでの参加が可能です。
 - 参加者はセルフレスキューができることが参加条件となります。
 - ライフジャケットの着用とホイッスルの携行、カヤックにはフラッグの装着(湖は除く)、SUPにはリーシュコードの装着が必須です。
 - 参加できる艇種は、浮力体を備えた艇、もしくは艇自体が浮力を持つ艇(インフレータータイプ等)に限ります。
- 【バイク】～里のステージに関して～**
- 自転車ではヘルメットの着用義務があります。
 - 大会にふさわしい仕様のも、機能が備わっているもので道路交通法を守った走行をしてください。
- 【バイク】～山のステージに関して～**
- 雨具等の必要装備(ヘッドランプ、熊よけ鈴等含む)を各自でご用意ください。
 - 自然採集(動物・植物・土・石)を行ったり、登山道の脇を歩行することは禁止します。
- 【EXPEDITION】～エクスペディションコースに関して～**
- 船団方式での移動となります。先頭のカヤック、サポートの漁船の指示に従ってください。リタイアの方や事務局で航行不能と判断した方は漁船にてカヤックごと回収します。

イベント開催にあたって

- 1日目の環境シンポジウムには必ずご参加ください。
- ゴミの放棄や自然保護に違反するような行為には充分ご注意ください。自転車は舗装路から、ハイクは登山道からはみ出さないようご注意ください。また、地元の方々や普段から保全に努められている自然環境に配慮し、大会中に騒音を出したり、地域住民の方の迷惑になるような行動は慎んでいただきますようお願いいたします。

募集期間

エントリー受付: 6月26日(月)～7月27日(木) 先着300名限定
(募集人数に達し次第、受付を終了します)

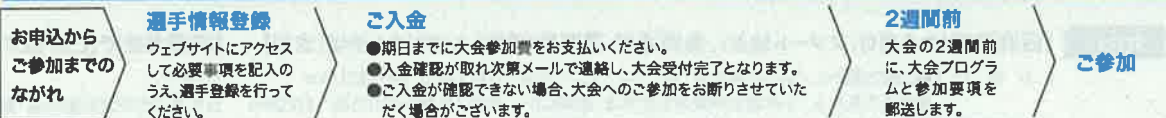
申込方法

お申し込みはWEBから承ります

<http://www.seatosummit.jp/>



※お申し込みの際にいただいた個人情報も、本大会で実施する目的以外には使用いたしません。
 ※不明な点やWEBでの申し込みができていない方は下記お問い合わせ先までご連絡ください。



▶お問い合わせ先 **SEA TO SUMMIT。連絡協議会(株式会社モンベル広報部内)**
TEL:06-7670-3186 FAX:06-6531-5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

- ▶ **現地・宿泊に関するお問い合わせ** 【秋田県】由利本荘市観光協会 TEL:0184-24-6376 / にかほ市観光協会 TEL:0184-43-6608
 【山形県】遊佐鳥海観光協会 TEL:0234-72-5666 / 酒田市観光物産協会 TEL:0234-24-2233
- ▶ **カヤックレンタル お問い合わせ** 鳥海山SEA TO SUMMIT。実行委員会(NPO法人元気王国内) TEL:0234-26-0470
 ※レンタル(パドル、ライフジャケット含む)は数に限りがございます。
- ▶ **鳥海山大会に関するその他のお問い合わせ** 鳥海山SEA TO SUMMIT。実行委員会(NPO法人元気王国内) TEL:0234-26-0470